



記者発表資料 5枚

令和4年 12月 27日
福島県相双建設事務所

新田川流域治水協議会において、 「新田水系流域治水プロジェクト」を策定しました。

近年頻発している気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、集水域から氾濫域にわたる流域全体の関係者が協働して、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」を計画的に推進するため、新田川流域治水協議会において、「新田川水系流域治水プロジェクト」を策定しました。

○新田川水系流域治水プロジェクト：別紙のとおり

なお、事務所ホームページに策定した「新田川水系流域治水プロジェクト」を掲載しております。

ホームページアドレス：

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41370a/ryuiki-niida.html>

【新田川流域治水協議会】

構成員 南相馬市長、飯舘村長、福島県相双地方振興局長、福島県相双農林事務所長、
福島県相双建設事務所長

(オブザーバー) 国土交通省東北地方整備局地域河川課長、気象庁福島气象台長 他

【問い合わせ先】 福島県相双建設事務所
(担当者) 主幹兼企画管理部長 上田 亨
電話 0244-26-1202 (内線 342) F A X 0244-26-1197

新田川水系流域治水プロジェクト

令和4年12月27日

新田川水系流域治水協議会

新田川流域における対策（令和4年10月時点）

新田川水系流域治水体系表

○: 現在実施している対策
 △: 今後実施しようとしている対策
 □: 今後新たな施策として取り組む必要がある対策

方針、施策		対象	方法	関係者		
				国	県	市町村
① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らす						
①-a	雨水貯留浸透施設の整備 ため池等の治水利用 自然地の保全	集水域	ためる しみこませる		△水田貯留(田んぼダム)の取組支援 (相双農林事務所) ○適正な森林整備の推進、治山事業の実施 (相双農林事務所)	
①-b	治水ダムの建設・再生、利水ダム等において 貯留水の事前放流等による水害対策への活用	河川区域	ためる		○貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築 (相双農林事務所・相双建設事務所)	○貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築 (南相馬市)
①-c	河道掘削、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備	河川区域	安全に流す		○河道掘削、伐木、護岸工の実施 (相双建設事務所) ○砂防堰堤の整備(相双建設事務所)	○河道掘削の実施(南相馬市・飯館村) ○雨水排水幹線バイパス函渠の整備(南相馬市)
①-d	粘り強い堤防を目指した堤防強化等	河川区域	氾濫水を減らす		○河川堤防強化の実施(相双建設事務所)	
①-e	その他					
② 被害対象を減少させる						
②-a	土地利用規制・誘導、移動促進、金融による誘導の検討等	氾濫域	よりリスクの低いエリア へ誘導		○地域森林計画対象民有林における一定規模以上の開発行為に対して、必要に応じて洪水調節池等の設置を義務付け(相双農林事務所) ○地域森林計画対象民有林や保安林における立木の伐採や林地の開発の制限(相双農林事務所)	○都市計画区域内における一定規模以上の開発行為に対して、必要に応じて洪水調節池等の設置を義務付け(南相馬市・飯館村)
②-b	その他					
③ 被害の軽減、早期復旧・復興						
③-a	災害危険区域の指定等	氾濫域	土地のリスク情報の 充実		○洪水浸水想定区域図の公表(相双建設事務所) ○土砂災害警戒区域等の指定(相双建設事務所)	○ハザードマップの公表(南相馬市・飯館村)
③-b	河川水位等の長期予測の技術開発、 リアルタイム浸水・決壊把握	氾濫域	避難体制を強化する		○危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラ の設置(相双建設事務所)	
③-c	排水門等の整備、排水強化	氾濫域	氾濫水を早く排除する			
③-d	その他				○個人の避難計画を考える「ふくしまマイ避難ノート」の周知(危機管理課・相双地方振興局) ○防災意識向上のための出前講座(相双建設事務所)	○個人の避難計画を考える「ふくしまマイ避難ノート」の周知(南相馬市・飯館村)

新田川水系流域治水プロジェクト

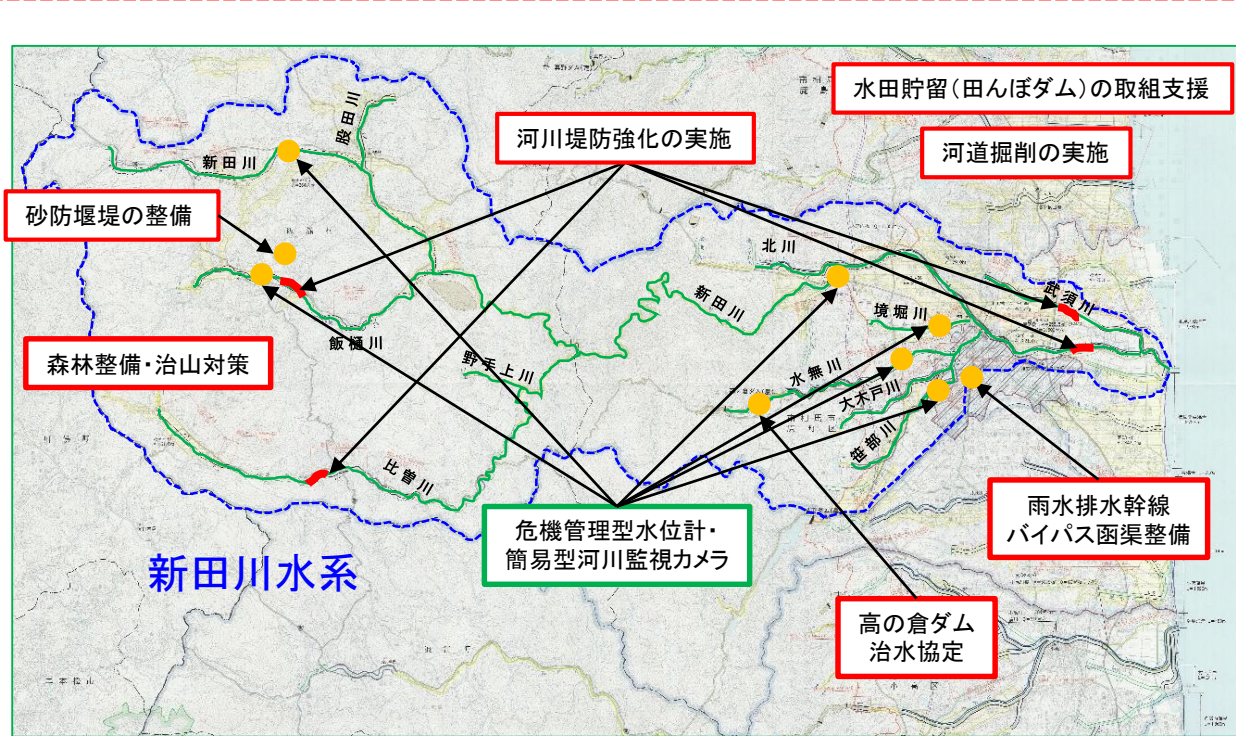
～流域における浸水被害の軽減を図るため、あらゆる関係者が行う防災・減災対策を推進～

○令和元年東日本台風で甚大な被害が発生した新田川水系では、以下の取り組みを推進していくことで、気候変動で激甚化する水害に対して流域における浸水被害の軽減を図る。



凡例

- 流域界 (Blue dashed line)
- 対象河川 (Green line)
- 河川工事 (Red line)
- 各種対策 (Yellow circle)



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ① 水田貯留(田んぼダム)の取組支援
- ② 適正な森林整備の推進、治山事業の実施
- ③ 貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築
- ④ 河道掘削、伐木、護岸工の実施
- ⑤ 砂防堰堤の整備
- ⑥ 河川堤防強化の実施
- ⑦ 雨水排水幹線バイパス函渠の整備

■ 被害対象を減少させるための対策

- ① 地域森林計画対象民有林内及び都市計画区域内での一定規模以上の開発行為における洪水調節池等の設置
- ② 地域森林計画対象民有林における立木の伐採や開発の制限

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ① 洪水浸水想定区域図の公表
- ② 土砂災害警戒区域等の指定
- ③ ハザードマップの公表
- ④ 危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置
- ⑤ 個人の避難を考える「ふくしまマイ避難ノート」の周知
- ⑥ 防災意識向上のための出前講座

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 【適正な森林整備の推進、治山事業の実施】



■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 【ハザードマップの公表】



■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 【雨水排水幹線バイパス函渠の整備】



新田川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ・効果】

～流域における浸水被害の軽減を図るため、あらゆる関係者が行う防災・減災対策を推進～

●新田川では、流域全体を俯瞰し、県、市、村が一体となって、「流域治水」を推進する。

【短期】

令和元年東日本台風の被災を踏まえ、河道掘削、堤防天端舗装、雨水排水幹線バイパス函渠の整備などのハード対策により治水安全度の向上を図る。また、避難判断の参考となる危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラの設置箇所を増やすとともに、「ふくしまマイ避難ノート」の周知などソフト対策についても実施する。

【中長期】

水田貯留(田んぼダム)実施に向けた取り組みを支援し、洪水防止機能の向上を図る。また、森林整備事業や治山事業を進め、水源かん養機能や土砂流出防止機能が発揮できるよう取り組む。さらに、各流域治水対策の進捗を見て、効果検証、さらなる対策の検討を行う。

区分	対策内容	事業主体	工程	
			短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	水田貯留(田んぼダム)の取組推進	相双農林事務所		
	適正な森林整備の推進、治山事業の実施	相双農林事務所		
	河道掘削、伐木、護岸工の実施	相双建設事務所・南相馬市・飯舘村		
	砂防堰堤の整備	相双建設事務所		
	河川堤防強化の実施	相双建設事務所		
	貯水位運用による洪水調節容量確保体制の構築	相双農林事務所・相双建設事務所・南相馬市		
	雨水排水幹線バイパス函渠の整備	南相馬市		
被害対象を減少させるための対策	土地利用規制	相双農林事務所・相双建設事務所・南相馬市		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	洪水浸水想定区域図の公表	相双建設事務所		
	土砂災害警戒区域等の指定	相双建設事務所		
	ハザードマップの公表	南相馬市・飯舘村		
	危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置	相双建設事務所		
	個人の避難計画を考える「ふくしまマイ避難ノート」の周知	福島県危機管理課・相双地方振興局・南相馬市		
	防災意識向上のための出前講座	相双建設事務所		